

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

2型糖尿病患者における DPP4 阻害薬投与による脂質改善作用についての研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2013年1月～2015年3月までに当院糖尿病代謝内分泌内科で DPP4 阻害薬が開始された患者

2. 研究目的・方法糖尿病治療薬である Dipeptidyl Peptidase-4 (DPP-4) 阻害薬は体重増加や低血糖頻度が少ないことなどから本邦において7割以上の患者に使用されています。さらに DPP-4 阻害薬には血糖改善作用以外にも腎保護作用や抗炎症作用などの多様な作用が報告され、脂質についても食後高脂血症改善作用などで報告されていますが、長期的な脂質改善作用についてはほとんど明らかにされていません。そのため本研究では、新たに DPP4 阻害薬が開始された2型糖尿病患者さんを対象として、長期の脂質パラメーターの変化を調べることを目的としています。

本研究に関しまして、デンカ生研株式会社、三和化学研究所からの研究費の受け入れがあります。

研究実施期間「医学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後昭和大学病院長の許可を得てから2018年12月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、血圧、脈拍、既往歴、現病歴、嗜好歴、併用薬、合併症、DPP4 阻害薬の種類 **臨床検査**：血液、生化学、尿検査、LDL 亜分画、HDL 亜分画

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属	職名	氏名
医学部内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学部門	講師	林 俊行
電話番号		
03-3784-8947 (内線 3133)		
E-mail		
t-hayashi@med.showa-u.ac.jp		